

1. 学歴

1979 年 3 月 一橋大学経済学部卒業
1979 年 4 月 一橋大学社会学部学士入学
1981 年 3 月 一橋大学社会学部卒業
1984 年 4 月 一橋大学大学院社会学研究科修士課程(地域社会研究専攻)入学
1986 年 3 月 一橋大学大学院社会学研究科修士課程修了(社会学修士)
1986 年 4 月 一橋大学大学院社会学研究科博士後期課程(地域社会研究専攻)進学
1989 年 3 月 一橋大学大学院社会学研究科博士後期課程単位修得・退学
2004 年 3 月 一橋大学博士(経済学)学位取得

2. 職歴・研究歴

1981 年 4 月 三菱電機株式会社勤務(1983 年 3 月まで)
1989 年 4 月 日本学術振興会特別研究員(1991 年 3 月まで)
1991 年 4 月 一橋大学経済学部専任講師
1994 年 4 月 一橋大学経済学部助教授
1998 年 6 月 一橋大学大学院経済学研究科教授
1999 年 8 月 日本学術振興会特定国派遣研究員(中国華東理工大学応用社会学研究所客員研究員,
2000 年 2 月まで)
2000 年 3 月 スタンフォード大学アジア太平洋研究センター訪問研究者(2000 年 9 月まで)

3. 学内教育活動

A. 担当講義名

(a) 学部学生向け

アジア経済概論, 地域経済概論 A・B, 地域研究の方法, 経済史入門, 経済思想入門, 経済語学

(b) 大学院

地域経済論 A・B・C, 東アジア経済特論, 地域研究方法論, ワークショップ・リサーチワークショップ(アジア地域経済)

B. ゼミナール

学部前期, 学部後期, 大学院

C. 講義およびゼミナールの指導方針

学部講義(科目番号 300 番台以下レベル)では, 中国経済論・中国現代経済史とアジア地域経済論を講じている。大学院基礎・学部上級科目(400 番台科目)においては, 講義と受講者による研究発表を併用して, 300 番台講義を発展させた内容を扱っている。大学院固有の 500 番台科目においては, いくつかのトピックを選

んで最新の論文を輪読している。

学部ゼミナールの内容は、3 年次においては中国経済、開発経済学および移行経済論に関する和文・英文テキストの輪読を、また 4 年次においては卒業論文に向けての個人研究報告を主としている。大学院のゼミナールにおいては、各自の研究テーマに関する報告と最新の研究論文の輪読を並行して行っている。

4. 主な研究テーマ

(1) 中国の体制移行・経済発展過程における所得分配と貧困

(2) 中国農村におけるフォーマル・インフォーマルな制度形成と経済発展

この 2 つのテーマは相互に関連しており、中国・欧米の研究者との協力による複数の共同研究プロジェクトを通じて、定性的データ(聞き取り調査)と数量データ(世帯・村落調査データ)を組み合わせた分析に取り組んでいる。研究成果として、単著 2 冊(*The Growth of Market Relations in Post-reform Rural China*, 『所得格差と貧困』), 共編著 3 冊(『経済転型的代価』, *Unemployment, Inequality and Poverty in Urban China*, *Rising Inequality in China*)と論文(1998 年以降の各論文)を発表している。

5. 研究活動

A. 業績

(a) 著書・編著

『中国八路軍新四軍史』(穴戸寛ほかと共著)河出書房新社, 1989 年, 569 頁。

The Growth of Market Relations in Post-reform Rural China: A Micro-Analysis of Peasants, Migrants and Peasant Entrepreneurs, London: Routledge Curzon, 2003, 240p.

『所得格差と貧困』(シリーズ現代中国経済 7)名古屋大学出版会, 2003 年, 248 頁。(2004 年度発展途上国研究奨励賞対象著作)

『経済転型的代価: 中国城市失業, 貧困, 収入差距の経験分析』(李実と共編著), 北京, 中国財政経済出版社, 2004 年, 413 頁(中国語)。

Unemployment, Inequality and Poverty in Urban China (Li Shi と共編著), London: Routledge, 2006(ペーパーバック, 2012), 352p.

Rising Inequality in China: Challenge to a Harmonious Society (Li Shi, Terry Sicular と共編著), Cambridge University Press, 2013, 499p.

『中国収入差距変動分析: 中国居民収入分配研究 IV』(李実・史泰麗と共編著), 北京: 人民出版社, 2013 年, 629 頁。

(b) 論文(査読つき論文には*)

* 「陝甘寧辺区の農村労働英雄と基層指導部—延安期の大衆路線」『中国研究月報』第 432 号, 1984 年, 2-21 頁。

「農村変革と村落形成—陝北農村の事例から」小林弘二編『中国農村変革再考』アジア経済研究所, 1987 年, 111-158 頁。

* 「抗戦・家庭・生産—華北抗日根据地の事例」『季刊中国研究』第 11 号, 1989 年, 33-60 頁。

* 「八路軍の民衆動員—兵役動員をめぐる」『現代中国』第 63 号, 1989 年, 67-71 頁。

「中国農村の『貧困と開発』—貧困地域をめぐる議論と政策展開」小林弘二編『中国の世界認識と開発戦略』アジア経済研究所, 1990 年, 227-296 頁。

- * 「中国農村における地域間所得格差とその決定要因」『アジア研究』第 37 巻第 1 号, 1990 年, 73-107 頁。
- 「地域間格差と貧困地区開発」『中国の農業』国際農林業協力協会, 1991 年, 123-138 頁。
- * 「経済調整下の郷鎮企業の動向と役割—無錫県 H 鎮村営企業の事例調査」(大島一二と共著)『アジア経済』第 33 巻第 2 号, 1992 年, 42-57 頁。
- 「中国の経済改革と農民意識—沿海先進地域の事例」『一橋論叢』第 107 巻第 4 号, 1992 年, 499-514 頁。
- * 「農村財政と郷鎮企業識—無錫県 H 鎮の実態調査を中心に」(大島一二と共著)『現代中国』第 66 号, 1992 年。
- 「陝北農村社会与中国共産党」南開大学歴史系編『中外学者論抗日根据地』档案出版社, 1993 年, 530-534 頁。
- * 「華南地域における出稼ぎ労働者の実態—広東省宝安县 M 電子廠の場合」(加藤弘之・大島一二と共著)『アジア研究』第 40 巻第 1 号, 1993 年, 53-94 頁。
- * 「経済的分化と農民意識—中国 3 県農家調査の分析」『アジア経済』第 35 巻第 1 号, 1994 年, 2-26 頁。
- * 「中国農村経済の市場化と郷鎮企業供銷員の役割—蘇南および温州における実態調査から」(大島一二と共著)『農村研究』第 79 号, 1994 年, 95-106 頁。
- 「浙江省温州における地域経済の市場化とその担い手—企業経営者調査から」『中国経済』第 342 号, 1994 年, 16-38 頁。
- "Market Conversion in Wenzhou, Zhejiang Province," *China Newsletter*, No. 112, 1994, pp. 6-15.
- 「農村における民営企業家の形成—市場化の担い手」加藤弘之編『中国の農村発展と市場化』世界思想社, 1995 年, 111-141 頁。
- 「農村における所得分配—内陸農村と沿海農村」加藤弘之編『中国の農村発展と市場化』世界思想社, 1995 年, 142-172 頁。
- * 「浙北農村経済発展与農戸経済」(厳善平・大島一二と共著)『経済発展研究』1995 年第 2 期, 33-45 頁。
- 「珠江デルタ日系企業における中国人従業員の实態—アンケートにみる中国人従業員の意識と階層性」(大島一二・加藤弘之と共著)『中国経済』第 355 号, 1995 年, 12-37 頁。
- 「中国の「改革・開放」と農村問題」『一橋論叢』第 114 巻第 4 号, 1995 年, 679-690 頁。
- 「中国の経済改革と農村組織」『一橋論叢』第 115 巻第 6 号, 1996 年, 1139-1159 頁。
- 「農村における所得分配と貧困問題」国際農林業協力協会編『中国の農林業—現状と開発の課題』1996 年, 132-146 頁。
- 「当代中国農村的經濟市場化与民営企業家—浙江省温州農村調査報告—」南開大学歴史系中国現代史研究室編『二十世紀的中国農村社会』中国档案出版社, 424-430 頁。
- 「村落レベルの所得分配—4 県農家調査の分析」中兼和津次編『改革以後の中国農村社会と經濟—日中共同調査による実態分析』筑波書房, 1997 年, 130-160 頁。
- 「經濟構造と村落政治—4 県農家調査の分析」中兼和津次編『改革以後の中国農村社会と經濟—日中共同調査による実態分析』筑波書房, 1997 年, 408-430 頁。
- 「人民公社制度下における農家所得形成と所得分布—浙北養蚕地域のマイクロデータによる検討」『一橋論叢』第 118 巻第 6 号, 1997 年, 831-853 頁。
- * 「中国人民解放軍の農村的基盤—実地調査による試論」『アジア研究』第 43 巻第 2 号, 1997 年, 1-34 頁。
- 「中国の經濟発展と所得分布—研究史の整理と展望」『シリーズ中国領域研究』第 4 号, 1997 年, 37-43 頁。
- "Income Generation and Access to Economic Opportunities in a Transitional Economy: A Comparative Analysis of Five Chinese Villages," *Hitotsubashi Journal of Economics*, Vol. 39, No. 2, 1998, pp. 127-144.

- 「中国農村における世帯所得形成の長期変動：浙北養蚕農村のマイクロデータによる検討」『一橋大学研究年報. 経済学研究』第 40 巻, 1998 年, 117-182 頁。
- 「経済改革と所得分布変動—市場化の分配的帰結」中兼和津次編『現代中国の構造変動 2 経済—構造変動と市場化』東京大学出版会, 2000 年, 157-186 頁。
- 「出稼ぎ農民は職場をどのように歩いているか」大島一二編『中国進出日系企業の出稼ぎ労働者—実態調査にみるその意識と行動』芦書房, 2001 年, 17-41 頁。
- 「中国沿海部の郷鎮企業改革と経営者の行為様式—蘇南・温州モデル再考」『一橋論叢』第 125 巻第 6 号, 2001 年, 598-614 頁。
- 「雲南農村における市場と商人—石林県板橋郷・圭山郷集市調査」中兼和津次編『中国農村経済と社会の変動』御茶の水書房, 2002 年, 259-287 頁。
- 「失業と再就業の行為変数と意向変数関係」李実・佐藤宏編著『経済転型の代価：中国城市失業, 貧困, 収入差別的経験分析』中国財政経済出版社, 2004 年, 137-158 頁(中国語)。
- 「外出務工, 謀職和城市労働力市場—市場支掌機制的社会ネットワーク分析」李実・佐藤宏編著『経済転型の代価：中国城市失業, 貧困, 収入差別的経験分析』中国財政経済出版社, 2004 年, 372-390 頁(中国語)。
- * "Can a Subjective Poverty Line Be Applied to China?: Assessing Poverty Among Urban Residents in 1999," (joint with Björn Gustafsson and Shi Li), *Journal of International Development*, Vol. 16, No. 8, 2004, pp. 1089-1107 (reprinted in Li Shi and Hiroshi Sato (eds.), *Unemployment, Inequality and Poverty in Urban China*, London: Routledge, 2006, pp. 152-172).
- 「村落経済の変動と農家所得」田島俊雄編『構造調整下の中国農村経済』東京大学出版会, 2005 年, 185-204 頁。
- 「中国農村における税制改革と所得分配」『成城大学経済研究所年報』第 18 号, 2005 年, 109-121 頁。
- * 「中国農村税賦的再分配効応 1995 - 2002: 世紀之交農村税费改革的評価」(李実・岳希明と共著)『経済学報』(清華大学経済管理学院)第 2 巻第 1 輯, 2006 年, 153-173 頁(中国語)(李実・史泰麗・別雍・古斯塔夫森主編『中国居民收入分配研究 Ⅲ』北京, 北京師範大学出版社, 2008 年, 286-317 頁に再録)。
- * "From "Work Unit Socialism" to a Stratified Labour Market," in Li Shi and Hiroshi Sato (eds.), *Unemployment, Inequality and Poverty in Urban China*, London: Routledge, 2006, pp. 175-211.
- * "Housing Inequality and Housing Poverty in Urban China in the Late 1990s," *China Economic Review*, Vol. 17, No. 1, March 2006, pp. 37-80.
- "Party Membership in Post-reform China: Age, Educational Attainment, and Professional Competency," (joint with Keiya Eto), in Katsuji Nakagane and Tomoyuki Kojima (eds.), *Restructuring China: Party, State and Society after the Reform and Open Door*, (Toyo Bunko Research Library 8), Tokyo: Toyo Bunko, 2006, pp. 176-203.
- * "The Impact of Village-Specific Factors on Household Income in Rural China," in Björn Gustafsson, Li Shi, and Terry Sicular (eds.), *Inequality and Public Policy in China*, New York and Cambridge: Cambridge University Press, 2008, pp. 287-311.(中国語版「村特質対家庭収入の効応分析」李実・史泰麗・別雍・古斯塔夫森主編『中国居民收入分配研究 Ⅲ』北京, 北京師範大学出版社, 2008 年, 318-346 頁)。
- * "The Redistributive Impact of Taxation in Rural China, 1995-2002," (joint with Li Shi and Yue Ximing), in Björn Gustafsson, Li Shi, and Terry Sicular (eds.), *Inequality and Public Policy in China*, New York and Cambridge: Cambridge University Press, 2008, pp. 312-336.(中国語版「中国農村税賦的再分配効応」李実・史泰麗・別雍・古斯塔夫森主編『中国居民收入分配研究 Ⅲ』北京, 北京師範大学出版社, 2008 年,

286-317 頁)。

- * "The Changing Structure of Communist Party Membership in Urban China 1988-2002," (joint with Keiya Eto) *Journal of Contemporary China*, Vol. 17, Issue 57, November 2008, pp. 653-672.
- * "Public Goods Provision and Rural Governance in China," *China: An International Journal*, Vol. 6, No. 2, September 2008, pp. 281-298.
- * 「中国農村地区的家庭成分, 家庭文化和教育」(李実と共著)『経済学(季刊)』(北京大学中国经济研究中心)第 7 卷第 4 号, 2008 年, 1105-1130 頁(中国語)。
- * 「養老保険改革对家庭儲蓄率の影響: 中国的經驗証据」(何立新・封進と共著)『經濟研究』(中国社会科学院經濟研究所)2008 年第 10 期, 2008 年, 117-130 頁(中国語)。
- * 「不同視角下的中国城鎮社会保障制度与收入再分配—基于年度收入和終生收入的經驗分析」(何立新と共著)『世界經濟文彙』(復旦大学)2008 年第 5 期, 2008 年, 45-57 頁(中国語)。
- * 「權勢的価値: 党员身分与社会網絡的回報在不同所有制企業是否不同?」(李爽・陸銘と共著)『世界經濟文彙』2008 年第 6 期, 2008 年, 23-39 頁(中国語)。
- * "Power as a Driving Force of Inequality in China: How Do Party Membership and Social Networks Affect Pay in Different Ownership Sectors?" (joint with Shuang Li and Ming Lu) *CESifo Economic Studies*, Vol.55, No.3-4, 2009, pp. 624-647.
- * 「中国農村的收入增長: 1990—2002」『世界經濟文彙』2009 年第 4 期, 2009 年, 53-62 頁(中国語)。
- * 「誰進入了高收入行業? —關係, 戶籍与生產率的作用」(陳劍・陸銘と共著)『經濟研究』2009 年第 10 期, 2009 年, 121-132 頁(中国語)。
- "Growth of Villages 1990-2002," *Frontiers of Economics in China*, Vol.5, No.1, 2010, pp. 135-149.
- * 「市場化進程中社会資本還能够充当保險機制嗎? —中国農村家庭災後消費的經驗研究」(陸銘・張爽と共著)『世界經濟文彙』2010 年第 1 期, 2010 年, 16-38 頁(中国語)。
- * "Public Pension and Household Saving: Evidence from Urban China" (joint with Jin Feng and Lixin He) *Journal of Comparative Economics*, Vol.39, No.4, 2011, pp.470-485.
- * "Income Redistribution in Urban China by Social Security System: An Empirical Analysis Based on Annual and Lifetime Income" (joint with Lixin He) *Contemporary Economic Policy*, Volume 31, Issue 2, December, 2011, pp.314-331.
- * "Identity, Inequality, and Happiness: Evidence from Urban China" (joint with Shiqing Jiang and Ming Lu) *World Development*, Volume 40, Issue 6, June 2012, pp.1190-1200.
- * 「城市規模与包容性就業」(陸銘・高虹と共著)『中国社会科学』第 10 期, 2012 年, 45-66 頁(中国語)。
- * 「民族視角下社会資本对收入的影响—以寧夏回族自治区為例」『民族研究』第 3 期, 2013 年, 51-59 頁(中国語)。
- * 「擺脫城市化低水平均衡—制度推動、社会互動与勞動力流動」『復旦大學學報(社会科学版)』第 3 期, 2013 年, 48-64 頁(中国語)。
- * "Data for Studying Earnings, the Distribution of Household Income and Poverty in China" (joint with Bjorn Gustafsson, Li Shi) *China Economic Review*, forthcoming in 2014 (electric version DOI: 10.1016/j.chieco.2014.05.012).
- * "Escaping Low-Level Equilibrium of Urbanization: Institutional Promotion, Social Interaction and Labor Migration" (joint with Zhao Chen, Shiqing Jiang, Ming Lu) *China Economist*, Vol. 9, No. 1, 2014, pp. 68-85.

- * "Inclusive Urban Employment: How Does City Scale Affect Job Opportunities for Different People?" (joint with Hong Gao, Ming Lu) *Asian Economic Papers*, Vol. 14, No. 2, 2015, pp. 98-128.
- * 「中国農民專業合作社の経済効果の実証分析」(竇劔久俊と共著)『経済研究』第 67 卷, 2016 年, 1-16 頁。
- * "A Micro-Geography of State Extractive Power: The Case of Rural China" (joint with Daniel Koss) *Studies in Comparative International Development*, forthcoming, 2016.

(c) 翻訳

- C. ブランデン, M. エルビン『図説世界文化地理百科 中国』朝倉書店, 1988 年(戴國輝・小島晋治・阪谷芳直編訳, 分担翻訳)。
- アニタ・チャンほか『チェン村—中国農村の文革と近代化』筑摩書房, 1989 年(小林弘二監訳)。
- S. ウィットワ—『10 億人を養う』農山漁村文化協会, 1989 年(阪本楠彦監訳)。
- H. ソールズベリー『リトルエンペラー』ベネッセ, 1994 年(天児慧監訳)。

(d) その他

- "Ethnicity and Income in China: The Case of Ningxia," (joint with Ding Sai) CCES Discussion Paper Series, No.46, September 2012, also as Global COE Hi-Stat Discussion Paper Series No. 244, October 2012.
- 「経済成長の光と陰—家計簿から見た中国の格差問題—」一橋大学経済学部編『教養としての経済学』有斐閣, 2013 年, 192-201 頁。
- 「著者インタビュー 中国の所得格差: その原因と政府の対策」『miromiro』2014 年春・夏号, ケンブリッジ大学出版会, 2014 年, 2-3 頁。

B. 最近の研究活動

(a) 国内外学会発表(基調報告・招待講演には*)

- "Trends in the distribution of income in China," The 4th Asian Historical Economics Conference (AHEC 2012), (一橋大学, 2012 年 9 月 13 日 - 2012 年 9 月 15 日)。
- "Ethnicity and Income in China: The Case of Ningxia," International Conference on Society and Transforming Mode of Economic Development in Minority Areas of China (Minzu University of China and Institute of Ethnology and Anthropology, Chinese Academy of Social Sciences, 2012 年 11 月 19 日)。
- * "Rural public goods provision in the western ethnic minority regions in China, 2007-2011" (joint with Li Keqiang), 中国社会科学論壇「中国西部民族地区發展与小康社会建設」(中国社会科学院民族学・人類学研究所, 2013 年 11 月 21 日)。
- "Poverty among Han and Ethnic Minorities in China – A Study of Seven Regions " (joint with Bjorn Gustafsson and Ding Sai), 中国社会科学論壇「中国西部民族地区發展与小康社会建設」(中国社会科学院民族学・人類学研究所, 2013 年 11 月 21 日)。
- "The Redistributive Impact of Pro-Rural Policies in the Western Ethnic Minority Regions of China" (joint with Wang Yanzhong), 中国社会科学論壇「中国西部民族地区發展与小康社会建設」(中国社会科学院民族学・人類学研究所, 2013 年 11 月 22 日)。
- "Data for Studying Earnings, the Distribution of Household Income and Poverty in China" (joint with Bjorn Gustafsson and Li Shi), The Allied Social Science Associations Annual Meeting 2014 (Philadelphia Convention Center, Philadelphia, PA, USA, 2014 年 1 月 3 日)。

"Public Policy and the Long-term Trend in Inequality in Rural China, 1988-2013" (joint with Hisatoshi Hoken),
CHIP International Workshop (Beijing Normal University, Beijing, 2016 年 5 月 7 日).

(b) 国内研究プロジェクト

「社会科学の高度統計・実証分析拠点構築」日本学術振興会グローバル COE プログラム, 2008 - 2012 年度,
事業推進担当者(幹事, 地域・市場分析研究グループリーダー)(拠点リーダー: 深尾京司)。

「研究総括」科学研究費補助金基盤研究(B)「中国における所得格差の長期変動」(No. 15H03340), 2015 -
2018 年度(研究代表者)。

(c) 国際研究プロジェクト

「研究総括」科学研究費補助金基盤研究(B)「中国の経済発展と農村公共政策の役割: 世帯調査と実地調査
による定量・定性分析」(No. 24330083), 2012 - 2014 年度(研究代表者)。

China Household Income Project, 2002 - 2016 年度, 共同研究者(研究代表者: 李実)

C. 受賞

発展途上国研究奨励賞(アジア経済研究所, 著書『所得格差と貧困』名古屋大学出版会, 2003 年に対して),
2004 年。

『経済学(季刊)』2007 - 2008 年度最優秀論文賞(「中国農村地区的家庭成分, 家庭文化和教育」『経済学
(季刊)』第 7 巻第 4 期, 2008 年に対して), 2009 年。

6. 学内行政

(a) 役員・部局長・評議員等

教育研究評議員(2008 年 4 月 - 2009 年 3 月)

経済学研究科長・経済学部長(2009 年 4 月 - 2011 年 3 月)

国際共同研究センター長(2011 年 1 月 - 2012 年 3 月)

一橋大学理事・副学長(総務, 財務, 情報化担当)(2014 年 12 月 - 2016 年 11 月)

一橋大学理事・副学長(総務, 財務, 研究担当)(2016 年 12 月 -)

(b) 学内委員会

国際教育科目運営委員会 (2011 年 4 月 - 2013 年 3 月)

機関リポジトリ運営委員会 (2011 年 4 月 - 2013 年 3 月)

7. 学外活動

(a) 他大学講師等

財団法人東洋文庫 研究員(2004 年 9 月 -)

北京師範大学中国收入分配研究院 学術委員会委員(中国)(2011 年 10 月 -)

中央民族大学经济学院招へい講義(中国)(2013 年 11 月)

(b) 所属学会および学術活動

The Chinese Economists Society